

田彦

Community TABIKO

第77号  
R1.12.10 発行

■編集・発行  
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会  
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609  
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128  
田彦コミュニティセンター内

国道6号 田彦の朝の風景

第26回  
田彦中学区  
コミュニティまつり  
ようこそ  
出会い・ふれあい・田彦の輪

11月16日(土) 17日(日)

例年より大勢の方々の参加をいただき、盛大に開催することができました。

ひろげよう  
人と  
つながる  
地域の輪

自治会活動推進ポスター  
最優秀賞  
田彦小 小野 綾花



天皇陛下御即位記念  
いきいき茨城ゆめ国体2019  
第74回国民体育大会  
翔べ 羽ばたけ そして未来へ  
2019 年 9 月 28 日 (土) ▶ 10 月 8 日 (火)

田彦のおもてなし  
(通りの清掃活動)

国体の総合開会式に天皇陛下が出席されるため、ひたちなか市を訪問されました。

順路に当たる中根・田彦線の外野跨線橋から国道6号線田彦交差点までの間、走行する沿道をきれいな姿でお迎えしようと、近隣の堂端・田彦東自治会員有志が歩道の除草・枯れ花つみ・清掃を実施しました。

また、日ごろの防犯パトロール隊の巡回において、ゴミが落ちていないかパトロール時、気配りゴミの回収をしてみました。

9月28日の開会式当日は秋晴れの中、沿道には大勢の地域の方々が集まり天皇・皇后両陛下をお迎えし、拝顔ができました。とても良いおもてなしができたと思います。地域の皆様の満点の笑顔もとても素敵でした。

田彦東 中学二年生 松田 凜音

私は、デモスポーツ種目のダンススポーツのスタンダード種目で、初めて国体に出場しました。会場になった取手の体育館には、以前も行ったことがあるのですが、会場の雰囲気がいつもと違い、熱気がとてもよく驚きました。茨城開催なので絶対にメダルを取りたいと思っていました。だからメダルを取れた時はとても嬉しかったです。

今は、まだデモ種目ですがダンススポーツが正式種目となり、また国体に出場できるよう、これからもダンススポーツを頑張りたいと思います。

※ダンススポーツは、スタンダード・ラテンなど社交ダンスをベースにスポーツ性を追求した競技スポーツです。約90秒の曲に合わせ踊り、採点方式で行われます。

実施日 主 な 行 事  
7月 7日 ヘルスバレーボール  
7月10日 在宅介護研修  
8月3, 4日 ふれあいキャンプ  
10月20日 地区秋季運動会  
10月26日 元気はつらつあるく会 (中止)  
11月 2日 環境美化活動  
11月16,17日 田彦コミュニティまつり  
11月23日 歴史見学会

11月25日 児童生徒の健全育成連絡協議会  
12月 8日 ノルディックウォーキング  
毎 月 読み聞かせ  
予 定 日 主 な こ れ か ら の 行 事  
12月25日 子ども吹き矢教室  
1月11日 地域ふれあいスキー  
1月25日 環境講座  
2月 1日 地区交通安全教室開催  
2 月 児童生徒の健全育成連絡協議会

芸能発表会のお知らせ  
2月16日(日)開催  
皆様のご参加お待ちしております。

男子の部 (45名)  
順位 氏 名 所 属 スコア  
優勝 大塚 朝保 大島公園西 38  
2位 池園 荘一 田彦東 41  
3位 藤沢 邦夫 田彦西 41

女子の部 (32名)  
順位 氏 名 所 属 スコア  
優勝 鈴木 美恵子 田彦東 43  
2位 見越 満子 西大島 44  
3位 平野 洋子 田彦東 44

第2回田彦中学区会長杯  
グラウンド・ゴルフ大会  
9月21日(土)  
77名の参加のもと、皆さん静かな闘志と元気な笑顔が溢れました。上位入賞者は、市中央大会に出場し大活躍されました。



(5) 2019 年 (令和元年) 12 月 10 日

地域で育てた花いっぱい  
くおもてなし 環境部会

第74回国民体育大会の開催にあたり、花いっぱい運動は、総合開・閉会式会場や競技場、駅、沿道などをたくさんさんの花で彩ることで、全国から訪れる人々に対して歓迎の気持ちを伝える「おもてなし」のひとつであり、また、運動に携わった方にも大会を思い出に残るものとなることを目的にしています。

運動は、平成29年度・令和元年までの3カ年で展開され学校や地域のボランティア団体等が取り組みました。本会は環境部会が中心となり取り組みました。特に今年の夏は、例年になく酷暑であり、真夏の水の管理は、早朝、部会員が交代で行いました。また、秋に台風15号による雨風からの対応と苦勞し、愛情込めて育てました。

コミセンに來られた子供たちや利用者等にそれぞれの国体に対する思いを「応援メッセージ」としてシートに書いてもらいプラントナーに張りました。9月28日からの国体期間中、笠松運動公園陸上競技場や総合体育館に設置され、多くの来場者や選手にゆめ国体のおもてなしと潤いを与えることができました。

地域での国体参加ボランティア活動

田彦西 松浦 義二  
市社会福祉協議会より情報ボランティア応募あつて、参加を申込みました。私は、主にJR勝田駅の茨城国体総合案内所の案内係を担当することになりましたが、私は聴覚障害者です。県外から大勢の来客者と選手団をお迎えしました。その中で「サッカー場へはどこへ行けば良いですか」と聞かれ、私たちはシャトルバス乗り場や時刻表の案内をし、競技会場案内のパンフレットや市内のガイドブックなどを手渡しました。

出来るだけ意思疎通に努め、他のボランティア係にながみます。また、親子連れには、アンケートをお願いし、お返しに「国体ひたちなかパッチ」を差し上げました。多くの来客者や県外選手団

などに茨城の良いおもてなしができたと思います。また、私の2019国体の思い出ができました。

堂端 高校一年生 堀内 莉乃  
私は国体会場でドリンクサービスボランティアに従事しました。

全国都道府県代表選手の方々にドリンクを手渡しするという貴重な経験をさせていただきました。選手方との交流は忘れられない思い出です。競技場にたなびく都道府県の旗や会場の外にまで響く歓声の重厚感に大会の規模の大きさを改めて実感しました。次に茨城に国体が来る頃には自分は60歳を超えていますが、その時も元気にボランティアをしている自分でありたいです。



**文化教室と見学会**  
色々な文化財などについての講義と現地見学、またモノづくり体験、芸術・芸能の鑑賞などをしていきます。これまでの主な活動内容は、歌舞伎鑑賞、寄せ植えや陶芸の体験、郷土の歴史の勉強、虎塚古墳見学や水戸八景の探訪など、そして最近では県内を含む北関東の古墳と歴史について勉強をしています。

古墳についてはあらかじめ講義で知識を得てから現地見学します。現地見学では出土品を見学し、また古墳に登ることもあります。気軽に、時にはハイキング気分に参加された皆さんから楽しんでいただいております。

美術展の鑑賞、歴史的建築物の見学なども行っております。

**部会だより**  
造物の見学なども行っております。これまでモネやムンクなど世界の巨匠の美術展、大相撲の鑑賞、富岡製糸場見学などが好評をいただきました。

**コミュニティまつり**  
模擬店の手作りコンニャクとヤキトリが大変好評をいただいております。コンニャクづくりは人手と若干の経験を要するため、過去に在籍された皆さんにお手伝いをいただいております。それでも、コンニャクづくりには手間がかかるため残念ながら現状以上に作れません。またヤキトリは、炭火で焼くことにごだわっておりますので、いつも行列ができて、結局時間切れのため諦めていただくこともありました。買っていただくことができなかったお客様には申し訳ない思いをしております。

このような活動を今年度は16名の部会員で行っております。時にはもっと多くの部会員がいたらと思うこともあります。全員で協力しながら、和気あいあいと楽しい部会活動をしていきます。これからも地域の文化活動に大いに貢献してゆきたいと思っております。

**台風19号が残したもの**  
10月12日、13日にかけて関東・東北を通過し、各地に甚大な被害をもたらした。犠牲者も多く出た。県内では、那珂川や久慈川の氾濫により、大きな被害と犠牲者をもたらした。市内でも浸水被害に見舞われた地区があった。

高齢化・核家族により地域の結びつきや地域の力は、大きい。復旧には、災害ボランティアの力と何よりも人と人との繋がりが、被災された方々への勇気につながる。繋がると信じる。

**堂端地区うなぎ溜め氾濫**  
10月25日午後6時ごろより豪雨に見舞われ、うなぎ溜めが氾濫。下流住宅が浸水する騒ぎとなった。近所の防災班長は有志に声を掛けて、車両の進入禁止の誘導や看板の設置要請(市役所河川課 など) ほんの数時間の出来事だった。7時半頃には氾濫が治まった。

翌日には、床下浸水10数軒の消毒を市役所ヘルスケア健康推進課に依頼し実施した。我が堂端自主防災会も地域で即応したとのうれしい便りが届いた。

**災害**  
幅広い地域活動を行う知人の元へ様々な人が応援に駆けつけ、想定外の災害が起こる昨今、地域をはじめとする人のつながりが改めて大切だと感じた。3日間しか手伝えなかったが、9日後には店舗での販売を再開したとのうれしい便りが届いた。

**ご長寿おめでとうございます**

自治会名	対象者	最高齢者の氏名
田彦東	183名	小林 いくよ 様 97歳
堂 端	313名	平野 セン 様 100歳
西大島	345名	砂 押 てる 様 96歳
大島公園西	187名	西 埜 千代 様 103歳
田彦西	442名	斎 藤 みわ 様 102歳



**文化部会活動の紹介**  
文化部会は、「地域住民が芸術文化に親しみ、また芸術文化活動を通して心豊かな生活が送れるよう活動の推進をはかる」ことを目的として活動しています。

**優勝**  
令和初めて、新しくなった優勝旗、国体開催年と記念すべき年の優勝は、格別の意味を感じます。我が自治会には、優勝を目指し選手や応援団が丸となり運動会に参加しています。

特に最初の対抗種目の玉入れに注力し、好スタート(ダントツ一位)しました。これで余裕を持ちましたが、徐々に他の自治会の追い上げが激しくなり、陣屋の応援団も一層熱のこもった声援となりました。僅差で迎えた総合リレーでは、全員が手に汗握る応援と選手の頑張りで総合優勝へのトライを決めました。自治会がワンチームになった一日でした。

**台風の被害**  
10月12日、13日にかけて関東・東北を通過し、各地に甚大な被害をもたらした。犠牲者も多く出た。県内では、那珂川や久慈川の氾濫により、大きな被害と犠牲者をもたらした。市内でも浸水被害に見舞われた地区があった。

高齢化・核家族により地域の結びつきや地域の力は、大きい。復旧には、災害ボランティアの力と何よりも人と人との繋がりが、被災された方々への勇気につながる。繋がると信じる。

**堂端地区うなぎ溜め氾濫**  
10月25日午後6時ごろより豪雨に見舞われ、うなぎ溜めが氾濫。下流住宅が浸水する騒ぎとなった。近所の防災班長は有志に声を掛けて、車両の進入禁止の誘導や看板の設置要請(市役所河川課 など) ほんの数時間の出来事だった。7時半頃には氾濫が治まった。

翌日には、床下浸水10数軒の消毒を市役所ヘルスケア健康推進課に依頼し実施した。我が堂端自主防災会も地域で即応したとのうれしい便りが届いた。

**始める災害ボランティア**  
福有 義裕  
衣料品店を営む大子の知人から、台風19号被災の連絡を受け、翌日にスコップ・長靴・にぎりめし持参で出かけ、道沿いでは久慈川の氾濫痕が目に入る。店舗は床上75センチまで浸水、屋内・駐車場は泥がへばりつくので苦労した。

**祝「敬老祝賀会」開催**  
9月14日(土) 田彦コミュニティセンターにて、〇九名の敬老者の出席をいただき敬老祝賀会を開催しました。大谷市長をはじめ来賓の方々のご臨席をいただき、心温まるお祝いや励ましの言葉をいただき、これからの高齢社会を楽しく元気に過ごす活力をいただきました。式典の後のアトラクションでは、田彦小金管バンドの元気な演奏でパワフルをいただきました。また、日本舞踊 ウクレレ演奏に合わせたの全員合唱など楽しいひと時を過ごしました。また来年もお元気に会いました。しよ!

**令和元年 第25回 田彦中学区 秋季運動会**  
10月20日(日)  
2019大会スローガン **地域との絆を深める運動会**

**優勝 田彦東** 準優勝 大島公園西  
**子ども会 対抗リレー** 優勝 房田 準優勝 みどり

**優勝**  
令和初めて、新しくなった優勝旗、国体開催年と記念すべき年の優勝は、格別の意味を感じます。我が自治会には、優勝を目指し選手や応援団が丸となり運動会に参加しています。

特に最初の対抗種目の玉入れに注力し、好スタート(ダントツ一位)しました。これで余裕を持ちましたが、徐々に他の自治会の追い上げが激しくなり、陣屋の応援団も一層熱のこもった声援となりました。僅差で迎えた総合リレーでは、全員が手に汗握る応援と選手の頑張りで総合優勝へのトライを決めました。自治会がワンチームになった一日でした。

**田彦東自治会 団長 大部 正春**

**中学生の活動状況**  
田彦中学校生徒18名が審判、放送など大活躍!

**秋季運動会及び田彦コミュニティまつり賛助の方々** (順不同、敬称省略)

- いずみ眼科クリニック
- おぬまふとん店
- 勝田機械(株)
- 勝田パークボール
- 河童
- 港北産業(株)
- 田彦木材店
- コロナ電気(株)
- 弘美印刷(株)
- 福ちゃん
- 樫村畜産
- 明成田彦幼稚園
- (株)ファイン・テクノロジー
- (株)松光園
- (株)モルテックス
- (有)川崎造園
- (有)フカヤ自動車サービス
- (株)栄伸
- 家庭倫理の会
- 金満
- 高橋 真二
- 防犯連絡員田彦分会長 平野 勤
- (株)菊池商店
- 三浦屋(有)

ご協力により盛大な秋季運動会及び田彦コミュニティまつりになりました。ご芳志ありがとうございました。

**会長あいさつ**  
77号特集にあたって  
田彦中学区地域づくりの会  
会長 内田 雅恵  
令和初となる第74回国体体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」は9月28日、笠松運動公園で総合開会式が行われた記念すべき年です。この大会にあたって当地区からもたくさんの方々がボランティアに参加し、大会の成功にご尽力されました。本会も国体市実行委員会の委員として参加し、広報啓発活動を推進してまいりました。

先日実施しました、田彦中学区秋季運動会は地域のつながりを大切にし、次世代につなぐ思いを込めております。このため25回(年)の節目と国体開催年等を記念し、優勝旗を新たに作成しました。

日本開催のラグビーワールドカップでの日本選手がワンチームとなり8強入りし、日本中に感動を与えたように、各自治会がワンチームになり地域の絆が広がることに期待しております。

また、相次ぐ台風15、19号、その後豪雨により、市内や田彦地区内でも災害に見舞われた方が出ております。10月12日の台風19号では、田彦コミュニティセンター地域の皆様からの心温まる提供品を田彦中学区コミュニティまつりのバザーとして行い、売上金を災害募金として寄付いたしました。ご提供いただきました方々に心から感謝申し上げます。

今回の災害により、被害を受けた全ての皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々に対し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

地域の皆様からの心温まる提供品を田彦中学区コミュニティまつりのバザーとして行い、売上金を災害募金として寄付いたしました。ご提供いただきました方々に心から感謝申し上げます。

**中学生の活動状況**  
田彦中学校生徒18名が審判、放送など大活躍!

**賞品係**  
**放送係**  
**誘導係**  
**審判係**  
**準備係**